朝倉市議会意見交換会報告

○期　日　：　令和８年１０月１７日（土）
○会　場　：　【昼】朝倉地域生涯学習センター　【夜】ピーポート甘木
○参加者　：　朝倉会場…議員１７名、住民等２７名
　　甘木会場…議員１７名、住民等２７名

１．各常任委員会からの報告事項

【総務文教常任委員会】

① 自転車用ヘルメット購入費用一部補助
② 英語のＡＩドリル導入
③ 小中学校トイレ洋式化
④ 市内公共施設利用手続きのオンライン化
⑤ 避難所の環境改善及び受付のＤＸ化

【環境民生常任委員会】

① 新朝倉診療所竣工
② 子どもの新生活応援給付金
③ 窓口入力支援システム導入
④ 令和９年度からの分別収集

【建設経済常任委員会】

① 小石原川の整備
② 上下水道の健全な事業経営に向けて
③ 旧庁舎跡地活用、解体工事及び甘木中学校通学路の安全対策
④ 有害鳥獣駆除事業補助金

２．主な意見交換内容

【朝倉会場　14：00～16：00】

（１）総務文教常任委員会

○小中学校の教員不足について
意見：朝倉市の小中学校でも教員不足は起きているのか。対策はあるのか。
回答：朝倉市でも採用応募者の減はあるが、適切な採用に努めていると聞いている。懸念があることは教育委員会に伝えておく。

○学校トイレ洋式化について
意見：洋式化はどこまで進んでいるのか。
回答：一般質問等を機に整備が前倒しされ、小学校は今夏までに完了した。
今後は中学校の整備を進め、令和 10 年度の完了を目指す。

○小中学校体育館空調整備について
意見：体育館の空調整備は今後どのように進められるのか。
回答：現在は基本計画の段階であり、17 校ある小中学校体育館の空調整備について優先順位を整理される。補助金等を活用しながら令和９年度以降順次整備される予定と聞いている。

○不登校対策について
意見：不登校対策はどのように行われているのか。
回答：議会でも問題視している。ＳＳＷの配置や「よつば」「ステップ」などの居場所づくりがなされているが、支援する人材や予算が不足しており、委員会としてもさらなる充実を求めている。

○高齢者の生活支援について
意見：高齢者向けの公共施設や文化施設を利用しやすくなるフリーパスポート制度を導入したらどうか。
回答：健康寿命延伸につながると思われる。政策提案の参考にしたい。

○生涯学習施設の整備について
意見：弓道場など現在でもトイレが男女共同であり、また夜間照明が不足しており施錠時など怖さを感じる。
回答：安全性や利便性向上への取り組みを担当部署へ要望する。

○新庁舎、ピーポート甘木の駐車場について
意見：新庁舎開庁以降、講座受講や図書館利用時に駐車場が満車で利用しにくくなった。
回答：職員駐車場も兼ねているため、駐車台数が増えている。市民利用を優先するよう改善を求めていく。

○歴史資源の活用について
意見：朝倉宮に関する史跡など朝倉地域の歴史資源が十分にＰＲされていないのではないか。

回答：合併後は特に歴史資源の発信力が弱くなった面もあると認識している。

〇消防団員不足について

意見：消防団員の担い手不足に対する市の取り組みは。

回答：団員定数の見直し、報酬を個人口座への振込、退職金の増額等が実施されている。それでも団員不足は深刻であり、企業への協力要請等を含め引き続き対策を求めていく。

〇総合政策のキャッチフレーズについて

意見：「水も滴るいいところ」のフレーズが、豪雨災害を経験したという実情に合わないのではないか。

回答：現在第４次総合計画を策定中であり、それと併せて検討中と聞いている。

（２）環境民生常任委員会

〇ゴミの分別収集について

意見：これまでの 15 分別でも回収に場所を取るが、21 分別までのスペースが取れるのか。取り組み開始後に混乱が起こらないか。

回答：仕分け方法等については今後説明があると思われる。多少混乱が発生する可能性はあるかもしれないが、資源循環の推進のためご理解いただきたい。

〇朝倉診療所について

意見：診療所でも予防医療を取り入れて市民に啓発してほしい。医療費削減の観点からも効果的である。

回答：合併後、誕生月検診も推進されており、予防医療も診療所設置の目的の１つと受け止めている。今後啓発されていくと思われる。

〇窓口支援システムについて

意見：システムの範囲はどこまでなのか。また、来庁者は記載する必要がなくなるということか。

回答：庁舎１階の窓口での手続きに関するもので、マイナンバー等が必要である。ただ、中には記載が必要なものもあると思われる。

意見：市が保有する情報はクラウドで管理されているのか。不正な攻撃、流出等のリスクからしっかり守ってほしい。

回答：いろいろな攻撃のパターンがあるらしく、比較的日本はセキュリティーが脆弱という意見もある。ＤＸ担当課でも調査をしていると聞いている。

（３）建設経済常任委員会

○一般質問冒頭のあいさつについて

意見：一般質問の冒頭に演壇にて５分間程度あいさつをしているが、これは必要なのか。そういうルールがあるのか。

回答：ルールではなく慣例。傍聴者等へのあいさつや一般質問にかかる思い等を述べている。各議員が必要ないと思えばやめても良いが、特に不要なものでもない。

○朝農跡地の活用について

意見：体育館建設白紙後、多目的広場や貯水池を造ると聞いたが進んでいるのか。

回答：多目的広場として整備する計画までは聞いているが、それ以降議会に正式な説明はない。市民のニーズもあり、体育施設のあり方も含めて今後の検討課題だ。

○林前市長の実績について

意見：林前市長の実績はどのようなものがあるか。

回答：災害復旧・復興対応、国・県への要望活動による財源確保、小石原川ダム関連事業推進、八丁峠トンネル等インフラ整備等があげられる。

○災害復旧について

意見：災害復旧・復興はどの程度進んでいるのか。

回答：道路、ため池等は概ね完了しているが、一部の河川、林道、農地改良復旧等は現在も継続している。

○荒廃農地への対策について

意見：増加する荒廃農地への対策は考えられているのか。

回答：委員会としても重要課題と認識している。今後も調査研究を進めたい。

○将来的な上下水道整備について

意見：上下水道整備の地域格差をどのように考えているのか。

回答：人口減少や整備コストの問題があり、市内全域への一律な整備は容易で

はない。特に中山間地域は未整備地区や井戸水の問題もあり、今後の重要課題である。

○空き家対策について

意見：空き家対策はどのように進められているのか。地元でもなかなか実態がつかめない。

回答：利活用できる空き家と危険空き家を区別しながら対策を進めている。移住定住と絡ませながらやっていけたらと考えている。市も実態が正確に把握できておらず、現在調査中である。

○飲食店等の出店について

意見：朝倉市は近隣自治体に比べて飲食店や商業施設が少ない。

回答：道路状況や下水道整備状況、立地条件などの要因が影響しているのではないか。朝倉市としては観光資源や道の駅等を活用した地域活性化策が重要だと思われる。

○企業誘致について

意見：企業を誘致する手段はないのか。平塚ももっと元気にしてほしい。

回答：工業用水の確保や工業用地の不足、人材確保が大きな課題。大規模な企業の誘致は容易ではない。

【甘木会場　19：00～21：00】

（１）総務文教常任委員会

○議場内での議員の発言について

意見：議会は行政を監視する立場であり、執行部への「ありがとうございます」という発言には違和感がある。

回答：要求したことに応えてくれた時など、思わず出ることはある。議会と行政は対等な立場と考えるが、ご指摘を共有し、今後の議会運営の中で検討していく。

○２学期制の導入ついて

意見：朝倉市では２学期制の導入検討はなされていないのか。

回答：現時点で教育部から具体的な方針は示されていない。今後、状況や考え方を確認しながら議論していきたい。

○公共施設予約のオンライン化について

意見：オンライン化することによって高齢者が取り残されないか。同時にスマホ教室や利用支援も充実させるべきではないか。

回答：重要な課題と認識する。市へ要望していく。

○議会意見交換会の実施方法について

意見：防災、教育、子育てなどテーマを限定して意見交換会を開催すれば、若い世代や関心の高い市民が参加しやすくなるのではないか。

回答：貴重なご意見として受け止め、今後の実行委員会で検討する。

○防災情報の取得方法について

意見：防災アプリやＬＩＮＥ等の活用が進んでいるが、高齢者には十分に浸透していないのではないか。

回答：アプリ等に加え、防災無線、地域コミュニティ、声掛け等複数の手段を併用して周知する必要がある。

○市民の意見を反映する仕組みづくりについて

意見：市民参加型の防災ワークショップや意見交換会等を実施すべき。

回答：市民の声を政策提案に取り入れることは大変重要であると認識している。今後の課題として受け止める。

○高齢者への避難支援について

意見：１人暮らしの高齢者など、避難情報を受けても避難所までの移動が困難なケースがある。

回答：行政だけでは限界があるため、自主防災組織や地域コミュニティによる見守り、声かけ体制の強化が重要であると思われる。

○地域の安全対策について

意見：通学路の暗い場所への防犯灯設置を進めてほしい。

回答：地区やコミュニティから正式な要望書を出してもらい、その上で市と協議しながら整備を進めていく必要がある。

○部活動の地域移行について

意見：中学校部活動の地域移行はどのような状況なのか。

回答：国の方針に沿って、朝倉市でも外部指導者の配置を進めているが、まだ完全な地域移行には至っておらず、段階的に対応していくと聞いている。

○キリンビール工場のコスモス園について

意見：キリンビール工場のコスモス園は復活する見込みはあるのか。

回答：キリンビールだけでの運営では厳しいということで中止されていたが、観光協会が主体となって再開に向けての取り組みが進められていると聞いている。

○若手市職員の離職対策について

意見：若手職員がやりがいを持って働ける組織づくりが必要である。

回答：若手職員の提案を上司が後押しする組織風土づくりが重要であり、それが離職防止や市政の活性化につながると思われる。

（２）環境民生常任委員会

○ごみの分別収集について

意見：せっかく分別して出しても、最終的には処理場で一緒になると聞いた。実際のところどうなのか。

回答：現場を見ていないので、そこは検証したい。資源の循環利用促進ということで分類の細分化が進められる。ご理解をお願いしたい。

意見：今後のプラスチックの取り扱いはどうなるのか。

回答：可燃ごみの中に入っていても収集はするが、資源ごみとして分けてもらえたらごみの減量化につながる。

意見：日曜日の資源ごみ回収を年２回程度は設定してほしい。

回答：概ね年２回程度は各地区に日曜日が割り当てられていると思われる。また、立石地区で月１回、日曜日の回収場所を設定しているので、利用していただきたい。

意見：可燃ごみの収集時間が遅い。カラスに狙われている。ローテーション等を検討し、早めに回収される機会も設けてほしい。

回答：ローテーションされている地域もあると聞いているが、必要に応じて執行部に申し入れたい。

意見：自宅の中でプラスチックごみが大量にたまりそう。収集回数を増やしてほしい。

回答：ご意見として承る。

（３）建設経済常任委員会

○上下水道の整備計画について

意見：今後、上下水道の未整備地区への拡張予定はあるのか。

回答：現在は既存計画区域の整備完了を優先しており、新たに拡張する計画は確認していないが、要望があれば執行部へ伝えていく。

○南陵中学校区の通学路の安全対策について

意見：通学路に防犯灯やガードレールがなく、歩道も狭いため、これまで 100 名を越える生徒が横の田んぼに転落した箇所がある。対応してほしい。

回答：議会からも教育委員会や建設課に状況を伝える。コミュニティでも取り上げて地元から要望書を出してもらいたい。

○甘木駅周辺整備事業について

意見：国道 322 号バイパス、甘木駅周辺整備事業の進捗状況は。

回答：用地買収は進行中。市・福岡県・西鉄の３者で協議中だが、費用面も含め西鉄甘木駅移設協議が大きな課題である。

○有害鳥獣対策について

意見：有害鳥獣の処理加工施設が必要だ。肉もヘルシーで安く提供できる。

回答：一般質問等で訴えているが、いろいろ問題があり実現していない。東峰村の施設も視察したが、民間との協働も検討する必要がある。引き続き議論していく。

○道路の区画線、市役所駐車場について

意見：道路の中央線が消えている箇所がある。今の車は中央線に沿って矯正する機能もあり、事故防止のため早めの補修が必要だ。また、市役所正面の駐車場に雑草が伸びている。

回答：市もパトロールでチェックしており、県道なら県へ、市道なら市で対応するよう委員会からも伝えていく。

○議員の一般質問について

意見：学校トイレ洋式化のように、議員が熱心に質問することで実現できたこともあった。今回も重要な意見が出たので、市民の生活環境向上のため、しっかり頑張ってほしい。

回答：学校トイレ洋式化の前倒しも一般質問を継続したからこそ実現した。今後も取り上げた課題への働きかけを記録が残る形で取り組んでいく。